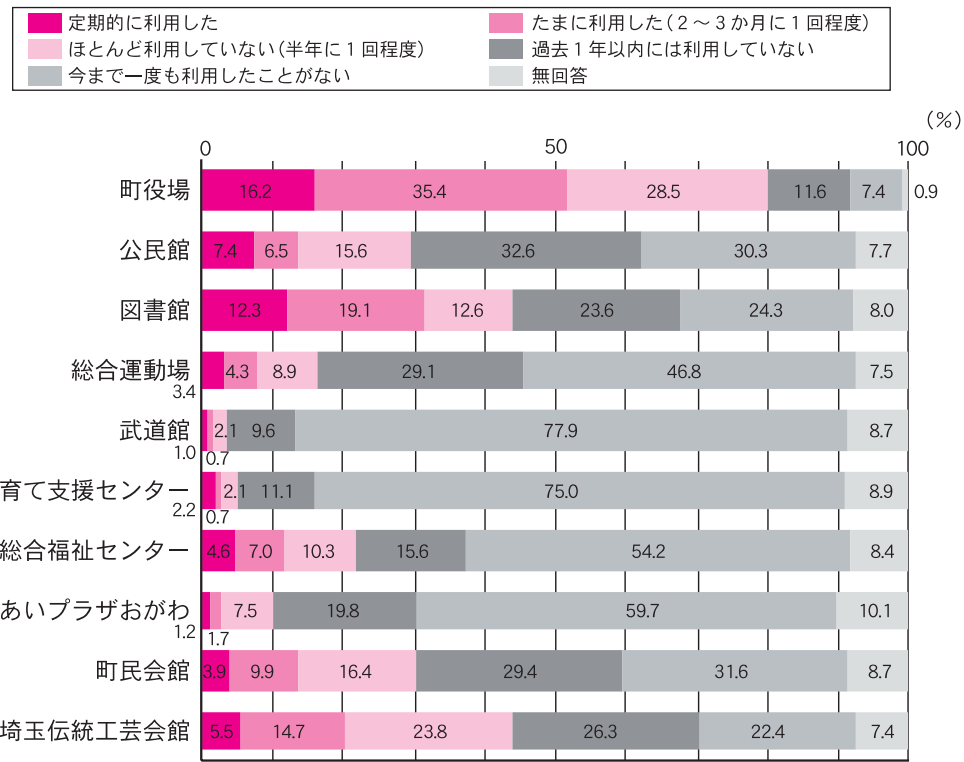
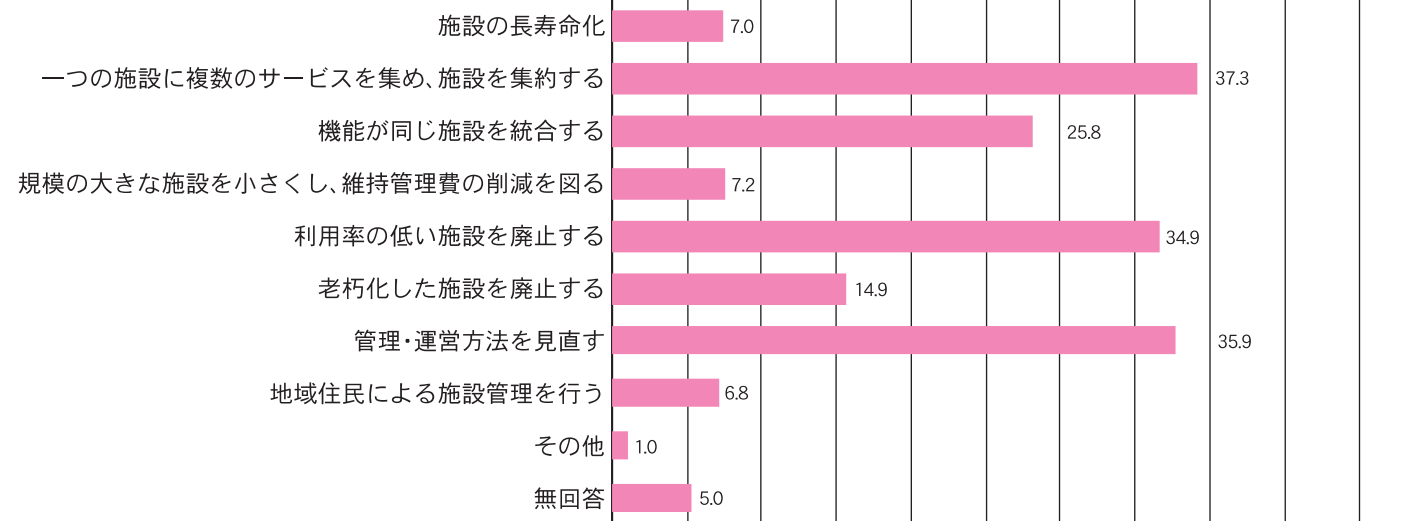


## 過去1年間の 公共施設の 利用

町役場の過去1年間の利用は「定期的に利用した」が16.2%、図書館の過去1年間の利用は「定期的に利用した」が12.3%となり、他の施設と比較し定期的利用の割合が高くなっています。



## 施設の維持管理



今後、公共施設の修繕や更新等に必要な財源が不足してくることが見込まれるなか、施設の維持管理については、「一つの施設に複数のサービスを集め、施設を集約する」が37.3%、「管理・運営方法を見直す」が35.9%、「利用率の低い施設を廃止する」が34.9%などとなっています。

問合せ 政策推進課 政策推進担当 ☎内 214・215

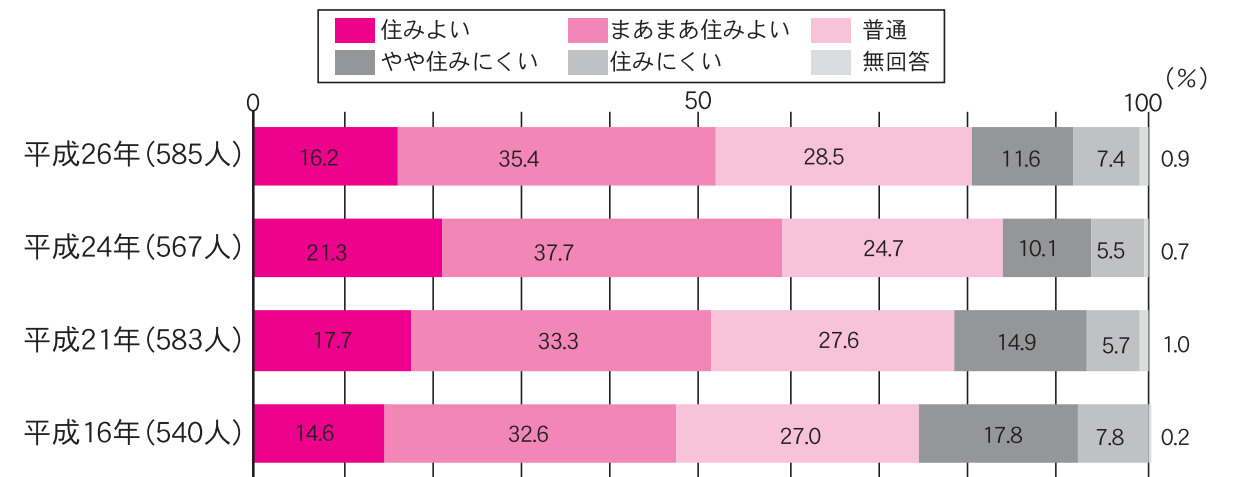
## 住民意識調査の結果をお知らせします

この調査は、総合的な計画である小川町第4次総合振興計画に基づく“まちづくり”の意向や行政施策への満足度等を把握し、次期計画策定の基礎資料とするために実施しました。調査結果の一部をお知らせします。詳細は、町HP、または政策推進課（役場2階）でファイルをご覧ください。

調査時期 平成26年11月  
調査対象 町内に在住する18歳以上の男女無作為抽出1,000人  
調査方法 郵送配布・郵送回収  
回収結果 585人（回収率58.5%）

## 住みよさ

小川町の住みよさについては、「住みよい」が16.2%、「まあまあ住みよい」が35.4%で、合わせて51.6%が“住みよい”としています。また、「住みにくい」が7.4%、「やや住みにくい」が11.6%で、合わせて19.0%が“住みにくい”としています。



## 定住意向

定住意向については、「ずっと住むつもり」が53.2%、「当分の間転居するつもりはない」が29.2%、合わせて82.4%が“住み続ける”となり、高い定住意識が続いています。

住み続ける理由は、「自分の家や土地がある」が43.2%、「自然環境がよい」が22.4%、「住み慣れて愛着がある」が13.1%などとなっています。

また、転居したい理由は、「交通の便がよくない」が25.8%、「通勤や仕事の関係」が15.5%、「自分の家や土地ではない」が14.4%などとなっています。

